臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

陸鷲遂川、南雄を攻撃
敵機九機を撃墜破

西川軍曹機は壯烈なる自爆

敵死傷一千餘

無殘な殘骸を曝す
斷末魔の常德を見る

地下交通壕

重慶十個師を撃滅
今や抗戰自主權失ふ

定例閣議

内閣顧問會議

外廓團體と統制機關
整備刷新方針決る

情報局發表（十二月一日正午）

農林水産關係統制機關整備
物資別に具體的統合へ

農商省發表

米の對日戰意強靱
野村大將前橋で獅子吼

鍛壓機の供給を確保
航空機生産の隘路開く

閣議決定

支那派遣軍週間戰況

西門附近に

高橋大將、大川博士
遣支興亞使節に決定

日本軍は極めて強力
タラワ島激戰の状況

俘虜收容所を爆撃
敵機の非道、蘭貢住民憤慨

大山貴院議員名譽の應召

松岡代議士も應召

英攻撃の新兵器
獨逸でロケット爆彈

三首腦會議開催

米、中部太平洋司令部を設置

駐日獨、ソ兩大使外相を訪問

比島食糧管理局長官を任命

人事

けふの官報

癌の病に　癌要方を

同文館　東京小石川水道端・振替東京一四番　〈書店又は直接本社へ〉
末松玄六著　最適工業經營論　發賣中
古川栄一著　經營比較論
安藤春夫著　取引税の研究
杉本秋男著　原價計算總論
長谷田泰三著　間接税の研究
吉田良三著　會計監査總論
宮川菊之助著　統計學大意
杉本秋男著　會計學要論
北田直三郎著　ケインズ貨幣論（一）
稲原武著　日本人の學としての日本倫理學　發賣中
伊東多三郎著　近世國體思想史論
田代秀徳著　生命的現實の哲學
吉村藤舜著　皇國生成史論
佐藤隆三著　新時代の人生觀
矢吹慶史著　落合直文
浅田明著　生物學概論
加藤玄智著　神道書籍目録
浅田明著　細胞學

一百七十億貯蓄總攻撃
明治十四年七月創立　本邦生命保險の開祖
明治生命
決戰貯蓄に生命保險
普通保險　子供保險　無診査保險

臺灣總督府官報
月極購讀　一箇月四拾五錢

小學館版・新刊重版書
【一般向】
梁川星巖　中谷孝雄著
志士詩歌集　藤田徳太郎著
家畜の歴史　松丸志摩三著
【少國民向】
おとぎ草子物語　園池文子著
お能の物語　野上彌生子著
日本のお祭　西角井正慶著
ボクハキンタラウ　巖谷小波著

社説

自他共に嚴しくあれ

農業會發足を控へ
農村經濟運行に幾多功績
臺灣産組の發展を見る

本島

組織別		
種類別	昭和十一年	昭和十六年
信用	二三七	四六
販賣	[illegible]	[illegible]
合計	三三一	四八一

職業別

業務状況

病害蟲主任技術員協議會

▲指示事項
▲報告事項
▲協議事項

臺灣電力外債
政府承繼をけふ告示

日糖常務一名增員

肉豚奬勵に懸命（新竹州）

メナンカボーの良い子供

十一日臺灣纖維工業總會

優良支所、信組表彰
産組聯臺中州支部行事

宜蘭で貯蓄懇談會

資源開發本部設置
官民動員、近く調査隊結成

統制會再檢討

統制

大體

屏東市米穀、甘藷增産打合會

今月中官制公布
評價委員
南日本漁業明年一月設立

臺水野星産長辭任

企業整備促進運營に萬全
商奉臺南州支部

臺中州下二期米供出順調

大東亞戰爭二週年を迎ふ（七）
企業の國家性明確
軍需省、軍需會社法誕生

戰時統制の一大躍進

大東

いふ

一致

「戰爭は頑張り比べ」
敵米の鼻っ柱を叩き折れ

決戰
節食に就て

▲安南女生徒招待

▲南進女性の戰果

海南島から
南興公司日本酒の釀造（海南島支局發）

石渡違夫氏着任（海南島支局發）

△マカッサル病院

次に

市況（三日）

兜町前場況

東京長期前場

東京銀行實株

東京國債實物前場

衛生口錠
カオール
原料香水 オリヂナル
よいかほりの永く保つ
効能　口中殺菌　口熱口臭　身心の疲勞　精神の爽快　食慾不進　消化不良
本舗　安藤井筒堂

說明書進呈
高血壓中風は
頭痛・のぼせ・めまひ　舌もつれ・耳鳴・不眠　肩こり・半身不隨
血壓中樞の故障を
特殊腦ホルモン主配　急所回生薬
ギャクラミン
原理化學研究所

胃腸を整へて　消化力を增し　榮養を充實する
資生堂の強力ビタミンB1
ハイガ

疲れ眼
本劑獨特の消炎作用により、充血を去り、眼精を恢復せしめ、眼疾への移行を防止して視力を強む
習慣性のない優良眼藥
スマイル
適應症　結膜炎　トラホーム　角膜炎　ただれ目
¥.25 ¥.45
販賣元　株式會社　玉置商店

臺灣軍諸部隊聯合演習

島都志願兵士氣昂揚大會

臺北市體力檢定會議

大世界　今日の映畫

新發明品發賣御案内
甜粿の粉 オヤツの素
家庭用 菓子用 料理用

起て島民盡忠の秋
決戰完勝へ驀進
大東亞戰爭第二周年を迎へて島民を警む

安藤軍司令官

大東亞戰爭第二周年を迎へるに當り安藤臺灣軍司令官は島民に與へる左の談話を發表した

◇…一、大東亞戰爭も始まつて以來満二周年を經過した、光陰は實に早いが二周年の日子は……

戰力擴充

資源發掘

大戰下

皇國一

護りは固いぞ、わが臺灣
敵撃滅への闘魂は滾る

臺灣軍諸部隊聯合演習

出陣學徒につづく　熱血の錬成！

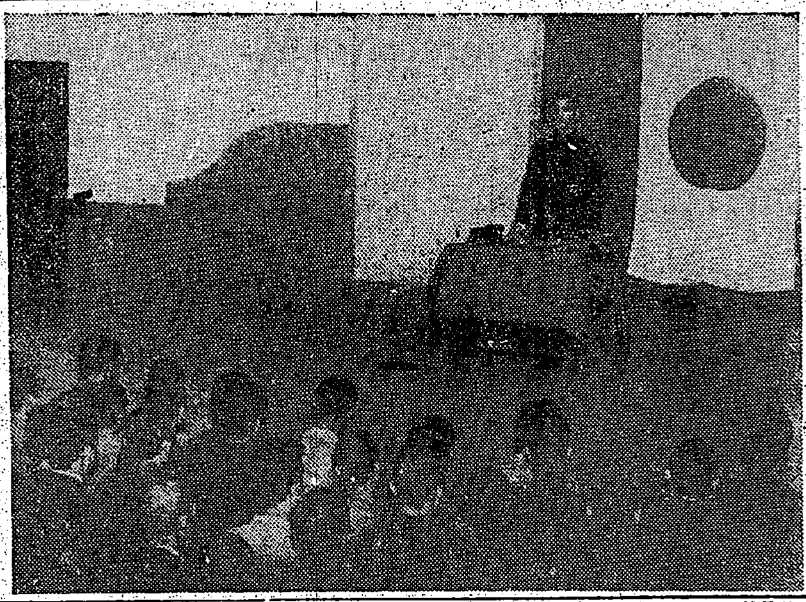
A生徒　B生徒　C生徒　D生徒　E生徒　F生徒

志願兵訓練所生徒

學生隊

報道班

拂曉戰



島都志願兵士氣昂揚大會

みてくれ！帝國軍人だ　熱血の志願

全員志願　擧るぞ此戰果

美談　志願兵

臺北市勢力檢定會議

皇軍將兵慰問金(三)

第壹期決算公告

日進工業株式會社　第十回決算報告

豐國殖産株式會社　第四回決算報告

今日の映画

大世界　台灣　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　大平館　第三世界　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

臺北州合同興行會

新竹の映画　新竹劇場　有樂館　基隆劇場

臺日案内

齒科　澁谷醫院　電話二八八九番

會社合併ニ付債權者へ公告　臺灣油脂株式會社　臺灣油脂工業株式會社

新發明品發賣　御案内　甜粿の粉オヤツの素　株式會社廣福洋行

香水原料　大リヂナル

父藤本傳一郎儀三日午前十時於自宅急逝仕候間此段謹告候也

母林蕭氏棕儀……

大東亞戰爭日誌 自十一月一日 至十一月末日

ソロモン方面 九月中海軍戰果

敵艦船九隻撃沈破

敵潜水艦六隻撃沈

大島島に來襲せる敵機撃退

ラバウルに十七機撃墜破

ブナにて輸送船五隻撃沈

敵機百廿四撃墜破 七月下旬よりの綜合戰果

ニューギニア方面に大戰果 ラエ北方地區に集結完了

フィンシハーヘン激戰、敵の損害約二千

モノ島上陸の敵艦船 巡洋艦二隻轟沈

フィンシハーヘンに戰果甚大 和支方面の敗敵撃滅

敵艦船艇六十餘撃沈破、敵機二百五十撃墜

海鷲敵空母二隻を轟撃沈 第一次ブーゲンビル島沖航空戰

皇軍中支部方面進攻作戰開始

二島方面陸鷲敵機六十八屠る

ブ島大戰果 敵艦四巡洋艦以下十六隻を撃沈破

第二次ブ島沖航空戰(追加)戰果

南方海域大戰果

第三次ブ島沖航空戰、敵艦艇九隻撃沈破、ラバウル上空で七十一機屠る

底知れぬ海鷲威力 又復擧がる大戰果 (第五次ブーゲンビル島沖航空戰)

敵艦艇等五隻又復海鷲の好餌となる

二島方面陸鷲敵百七十九機を血祭り

トロキナ沖で輸送船等五隻を撃沈破

洞庭湖作戰進捗中 敵屍五千六百数ふ

ギ島方面激戰中 空母等七隻敵機百二十五屠る

マキン、タラワ島敵上陸兵と激戰中

小癪、敵機新竹に來襲、海鷲直ちに三機を撃墜

三度びギルバートに大戰果 我が巨艦、海鷲群敵空母五隻、巡艦三隻を屠る 第二、三次ギルバート諸島沖航空戰

殺到!!大君の御楯

光榮・新穀獻納 來年新竹州に決定

愼しめ流言 某夫人の六尽奏功

徴兵制に備へて(二) 臺中一中の巻

總ゆる部面に實践 臺南必勝信念强調週間

家事は私事だ 班長の責任行為

山の同胞 一戸一圓づつ醵出 一機も早く前線へ

滑空機の充實 臺南航空協會支部

一箇月間行事續行 彰化必勝信念强調

六年間 陸軍病院の洗濯奉仕 嘉義天理教一宇會の人々

目標六十萬圓 員林新穀感謝預金

潮州青年團大會 忠節の誠を致さん

御製を謹んで朗詠 臺東青年團分隊常會

「貯蓄完濟證」を掲出 北斗郡職果に應へ報國

高雄時局後援會

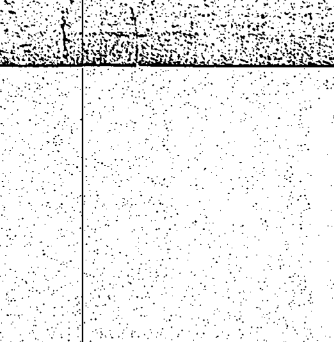
演藝會收入金 西螺奉壮壮問の夕

ラジオ 第二放送

椰子 (112)

海野十三作 村上松次郎繪

驚異の實力 (十)



4日ヨリ 8日マデ
スパイの魔手と闘ひ拔いた女心の華！全女性必見の松竹スパイ擒滅巨篇！
田中絹代・木暮實千代・上原謙・…
開戰の前夜
階下50錢 階上80錢 税共
8日は夜3回興行
東寶直營國際館

夕刊
臺灣日日新報
十二月四日

敵機擊墜破一〇四

十一月廿五日より十二月二日まで　陸軍航空部隊戰果

【東京發】大本營發表（十二月四日十二時三十分）

帝國陸軍航空部隊は十一月二十五日より十二月二日までの間に各方面の敵航空部隊に對し次の戰果（地上火器に依るものを含む）を收めたり

一、ビルマ方面　擊墜四十三機（內不確實八機）　擊破六機
二、ニューギニア島方面　擊墜二十八機（內不確實七機）　擊破二機
三、支那方面　擊墜十五機（內不確實八機）　擊破十機

[illegible]

新式な彈藥を使用

歐洲航空決戰の樣相

[illegible]

推進

[illegible]

改造

[illegible]

役割

[illegible]

赤軍の攻擊力衰ふ

東部戰線　人的物的の損耗甚大

[illegible]

獨軍發表戰況

【ベルリン三日發同盟】[illegible]

雄渾なる十億結集

大東亞戰爭二周年迎ふ

必勝の戰略、攻略態勢成る

[illegible]

最後の決戰近し

[illegible]

國內必勝態勢成る

[illegible]

長江上流進攻作戰　寫眞は溪谷を縫つて進擊する我が輜重部隊

[illegible]

サングロの戰鬪激化

イタリア戰線に獨奮戰

[illegible]

八時間に約百機擊墜

獨夜間戰鬪機隊の戰果

[illegible]

敵空軍、パゴダを爆擊

ビルマ人心の攪亂狙ふ

[illegible]

猛烈な反擊

[illegible]

映畫資材配給統制

督府　要綱決定事業を一元化

[illegible]

會談收穫豫想されず

獨政府當局カイロ會談評

[illegible]

東部戰線戰況

[illegible]

カイロ會談の聲明

[illegible]

宣傳材料以外　成果は疑問

[illegible]

西南で三巨頭會談か

[illegible]

蔣夫妻の消息

[illegible]

汪主席中央會を招致

[illegible]

イランへ到着

[illegible]

流言蜚語に惑ふな

防空必勝の備へ、座談會（八）

空襲に謀略宣傳はつきもの

情報課長　[illegible]

國弘事務官

出席者

[illegible]

人事

[illegible]

海軍兵志願者訓練所の一日

大君の邊にこそ死なめ……見敵必殺の闘魂磨く

盡忠一念・烈々海の若櫻

學べ國語、鍛へよ體力 そして僕達に續け！

適格青年よ 先輩若櫻の聲聞け

葉阿欽君(臺南州)

黄榮欽君(新竹州)

吉岡健君(臺北州)

有田武雄君(臺北州高砂族出身)

山内宗一君(臺北州高砂族出身)

許爲全君(臺南州)

翁東偏君(高雄州)

莊炎君(臺北州)

廖宇文君(高雄州)

翁車偏君(高雄州)

木原文夫君(新竹)

杉本所長談

石田訓育部長談

松下普通學部長談

續け！志願兵

臺北州三日で八萬に肉薄

基隆の志願熱は最高潮

自轉車組合員ぶりヤカー修繕で奉仕

本島出身學徒の赤心賴母し

離京に當り 長谷川總督語る

"臺灣は馴染みの地"

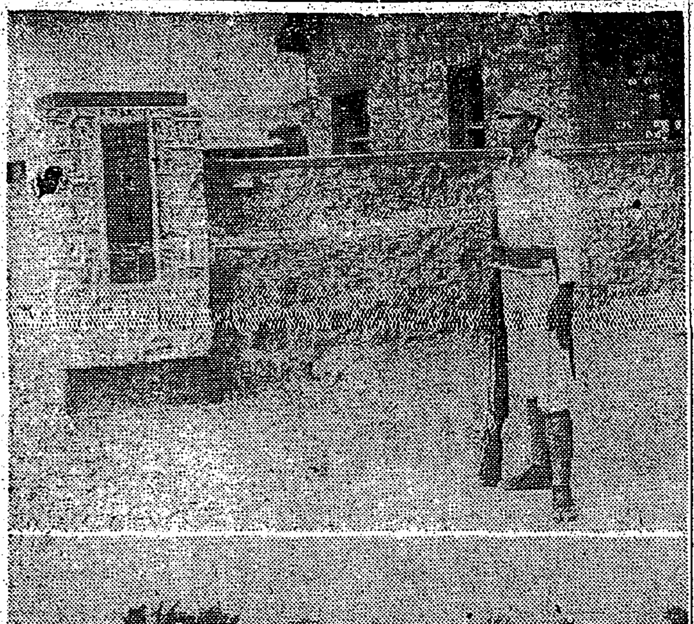
福田警備府司令長官語る

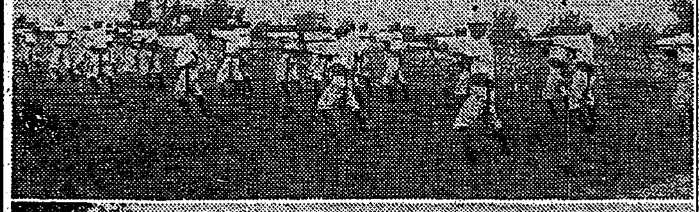
【東京支社特電】

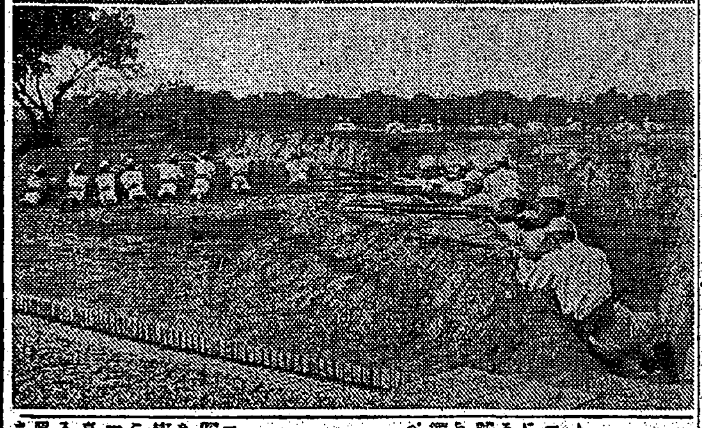
廣東省で清鄕工作

壯丁選り聯防隊を組織

"軍屬船員"の功績、廣く顯彰







讃へよ船員魂の精華

軍屬船員に初の表彰狀

"誓つてこの光榮に報いん 海こそ私の墓場だ"

杉浦船長 表彰の感激語る

勝利へ第三年も强行軍 賴母し御楯第二陣

臺北州郡聯合分會長 藤田輝三氏縱横談

勝ち拔く決戰に挑む(二)

厦門で富籤を復活

前期甲種飛行豫科練習生募集

一、第一次檢査

二、第二次檢査

任官へ登龍門拓く

新竹 優秀雇員に銓衡試験

擧る烈々の戰意

―出陣學徒に負けるな―

本年度學校教練査閲日程

井上大佐

奥中大佐

僕水軍

(24)

村松梢風作

中一彌畫

宮ノ渡(一)

今夜の番組

明朝の番組